TRAFFIC ADVICE ［中日本ハイウェイ・パトロール名古屋（株）］

★交通安全活動をサポートする

映像教材を活用して、夜間事故の原因と防止について考えてもらう

受講者は薄暮時や夜間、早朝のさまざまな場面で、どのような歩行者や自転車が見えにくいか確認した

鈴鹿サーキット交通教育センターでは昨年8月、夜間事故対応プログラムを導入した。このプログラムは薄暮時や夜間、早朝の交通状況をハイビジョン対応の大型スクリーン（幅4m×高さ2・2m）で再現し、受講者がそれを見ながら夜間事故の原因や、どうしたら防止できるかを導き出し、危険予測に役立てるというものである。

10月29日から11月1日にかけて行われた中日本ハイウェイ・パトロール名古屋（株）の運転技術研修のなかで、夜間事故対応プログラムが取り入れられた。この研修は、東名高速や名神高速など高速道路の交通管理業務を担う同社社員18名を対象にしている。

同プログラムでは、まず大型スクリーンに映し出されたドライバーの視点から見た夕方から早朝までのさまざまな交通状況を見る。薄暮時に生活道路を走行している場面では、「見えやすいのはどの自転車ですか？」「走行している自転車は何台？」というテロップが映し出される。

次は、夜間事故の検証。大型スクリーンには、ドライバーの視点で次のような事故のイメージ映像が流された。外灯のない暗い道路を右に曲がった先の路肩に駐車車両があり、そのクルマに向かって道路右側からドライバーと思われる人が飛び出してくる。この人と接触しそうになるところで映像は止まった。「この事故の原因は何が考えられますか？」とインストラクターが問いかける。受講者から「クルマがいるというだけで、近くに人がいるかもしれないという認識がなかった」「ヘッドライトをハイビームにしていなかった」という声があがる。

続いて、インストラクターは教室の床に障害物を置く。教室を真っ暗にし、受講者のなかの1人に小型のペンライトで足元だけを照らして、障害物を避けながら歩いてもらう。「歩く速さはいかがでしたか？」とインストラクターが聞くと、歩き終わった受講者は「障害物が見えにくかったので、ゆっくり行きました」と答えた。

「対向してくるクルマや歩行者がいる場合は、相手がまぶしいのでハイビームは使えません。そこで事故を防ぐために、見えにくいと感じたら速度を落とすという対応もあるのではないでしょうか」とインストラクターがアドバイスした。この他、大型スクリーンを活用して、夜間に見えやすい色、見えにくい色の検証なども行われた。

今回の研修を企画した中日本ハイウェイ・パトロール名古屋（株）事業部事業課主査の佐藤紀行さんは、「暗くて見えにくいものを見ようとするには速度を落とすことが最も効果的であることが理解できました。また、夜間に高速道路上で作業するパトロール隊員がどのようなことに気をつけるべきかわかり、参考になりました」と感想を語る。

昼間は目立つ服の色が暗くなるにしたがって、見え方がどのように変化していくか、インストラクターが説明

実技では、インストラクターが停車しているクルマのさまざまな位置に立ち、運転する受講者にどのように見えるか検証してもらう

NEWS REVIEW

●2007年ホンダ安全運転普及本部年末ご挨拶会

お客様に信頼される安全運転普及活動の推進

昨年12月7日、Honda青山ビルにて「2007年ホンダ安全運転普及本部年末ご挨拶会」が開催され、交通関係者約350名が参加した。

報告会では、福井威夫・本田技研工業(株)社長が「Hondaは、安全運転普及本部設立以来、人に焦点をあてた参加体験型の実践教育による安全運転普及活動を一貫して続けてきた。今後も、社会の変化やお客様のニーズを先取りした独自性ある活動を国内外で充実させたい。また、より豊かなモビリティ社会の実現への貢献という理念のもと、より多くのお客様に共感・信頼される安全運転普及活動の推進にチャレンジしたい」と挨拶した。

福井威夫・本田技研工業（株）社長

続いて、千葉英雄・本田技研工業（株）安全運転普及本部事務局長より、2007年の安全運転普及活動報告と今後の取組みが説明された。

さらに、来賓を代表して深草雅利・警察庁長官官房審議官が挨拶。「安全運転普及本部が1970年から長い期間活動を継続されてきたことが、今の交通事故の減少に結びついているのではないかと思います。今後とも地域に密着して効果的な活動に取り組んでいただきたい」と述べた。

報告会の後には、懇談会が開かれ、交通関係者の交流の場となった。

TOPICS 1

●沖縄ツーリスト（株）OTSレンタカー

レンタカーを利用するお客様に安全運転のアドバイスを行う

シミュレーターでは沖縄県特有の交通場面の体験ができる

出発前にはカーナビの使い方をお客様に説明

沖縄県内でレンタカー事業を行う沖縄ツーリスト（株）OTSレンタカー臨空豊崎営業所（沖縄県豊見城市）は、レンタカー会社として日本で初めてホンダドライビングシミュレーター（以下シミュレーター）を導入するなど、レンタカーを利用するお客様に対し安全運転アドバイスを行っている。

同営業所は、昨年11月1日にオープン。この機に合わせて安全運転の取組みを強化した。まず、那覇空港からの送迎バス内で、沖縄県の交通事情やレンタカーを安全に運転するためのアドバイスを収録したDVDを放映。受付手続き時には、運転経験等について簡単な聞き取りを行い、レンタカー利用の注意点や万が一事故を起こした時の対応等をお客様に説明する。その際、レンタカーの運転に不安を感じている方には、沖縄の交通場面を体験できるシミュレーターを勧めている。さらに、希望があればスタッフがついて敷地内で実車を使った慣熟走行や車庫入れの練習等ができる。また、店舗内にはカーナビ操作が不慣れな方のために、カーナビ練習スペースを設けている。乗車時には、カーナビの操作方法を説明し、安全運転を呼びかけてお客様を送り出す。

こうした、お客様に対する安全アドバイスの背景には、沖縄県はレンタカーの事故率が全国で一番高いという交通事情がある。同社取締役統括部長の金城勝則さんは、「レンタカーを運転する際には、脇見運転、カーナビ注視による前方不注意や標識等の見落としなどに注意が必要です。また沖縄県特有の交通事情として、バス専用レーンや優先レーンが多い、中央線が時間帯で変更になる地点がある、原付バイクの走行に注意が必要といったことをお客様にお伝えしています」と話す。

同社では、ピーク時には1日で500台近くのレンタカー利用がある。「お客様全員が、楽しく旅を終えていただくために無事故であってほしい。そのために、安全運転のアドバイスに力を入れています。お客様の中には『事故』と聞くと気分を害されてしまう方もいらっしゃるので、沖縄県特有の交通場面の体験ができるソフトの入ったシミュレーターなどを活用し、前向きな気持ちで事故防止のアドバイスができるように心がけています」と金城さん。

シミュレーターは導入してから約1ヵ月で、280名以上が利用した。昨年11月30日、同営業所でシミュレーターを体験した藤原しずよさんたち女性4人グループは、「レンタカー会社で安全運転の話を聞くのは初めて。ましてやシミュレーターの体験は思ってもみませんでした。シミュレーターでは、バイクが死角から飛び出してくるなど、ヒヤリとしました。実際の運転では、顔を動かして目視で安全確認をしたいです。乗車前にアドバイスを受けたことで、安全意識が高まりました。事故を起こさないように気をつけて運転したい」と話してくれた。

「沖縄県は、昨年9月より台湾の運転免許でも運転できるようになり、今後は台湾からの観光客によるレンタカー利用の増加が予想されます。台湾では、クルマは右側通行です。そこで、中国語、韓国語、英語版のDVDとシミュレーターソフトを導入しました。海外のお客様に対する安全アドバイスを一層強化していきたいと思います。また、同社では、毎年スタッフ数名がホンダの交通教育センターレインボーで安全運転の研修を受けています。アルバイトや派遣を含めた全スタッフが一丸となって、お客様の交通事故がなくなるように、さらに力を入れて安全運転を呼びかけていきたい」と金城さんは今後の取組みを語った。

広い営業所内で、訪れるたくさんの利用客に安全運転を伝えている

送迎バス内では、DVDでレンタカーを安全に運転するためのアドバイスを伝えている

OTSレンタカー取締役統括部長の金城勝則さん

TOPICS 2

●交通教育センターレインボー埼玉

人命救助で川越地区消防局より感謝状

昨年11月8日、交通教育センターレインボー埼玉で企業研修中のお客様1名が、休憩中に呼吸停止に至る事例が発生した。

研修担当の北田一弘インストラクターと救護に加わった三川順一郎インストラクターは、ただちに応急救護を開始し、人工呼吸などを行った。しかし、意識の回復が見られなかったため、AED※を使用し、心肺蘇生を行った。これにより、お客様の呼吸が戻り意識も回復。救急車が到着した時には会話ができる状態にまでになり、病院へ搬送された。

幸い、お客様は後遺症もなく快方に向かわれている。お客様とそのご家族からは、感謝の言葉が寄せられた。また適切な人命救助の功績を称え、昨年11月27日、川越地区消防局消防局長より交通教育センターレインボー埼玉に感謝状が送られた。

感謝状を手にする北田（左）・三川（右）インストラクター

※AED＝自動体外式除細動器。心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器

活動短信 ●交通教育センター 12月

アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ
TEL 0285(64)0100
●企業／［二輪］＝ポッシュ、日信工業、ユタカ技研、オートテクニックジャパン、本田技研研究所二輪開発センター
［四輪］＝アサヒ飲料首都圏支社、関電工千葉支店、日研総業、東京電力栃木支店・茨城支店、キヤノン、ライト工業、ドコモ・モバイル多摩テクノセンター、日信工業、ピーエスジー、オートテクニックジャパン、ショーワ、ホンダカーズ東京中央、ホンダアクセス、本田技術研究所四輪開発センター、本田技研工業
●官公庁／［四輪］＝前橋地方検察庁
●学校／［二輪］＝茨城県立小瀬高校
［四輪］＝日産栃木自動車大学校、福島県立郡山高等技術専校
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サード・スペシャルの各ステージ
［四輪］＝NSXオーナーズミーティング、自動車整備振興会春日部支部、HDS初級・中級の各コース、ホンダ健康ドライブスクール

交通教育センターレインボー和光
TEL 048(461)1101
●企業／［二輪］＝東京電力東京支店
［四輪］＝ケアメイトジャパン、セーフティコーディネーター、ホンダカーズ東京中央店
［講話］＝本田技研工業
●一般／［二輪］＝高齢者講習、シニア講習、HMS中級AM・初中級PM・初級レディースAM・初級スラロームスペシャルPM・初級サンセットの各コース
［四輪］＝高齢者講習、シニア講習、シルバードライバードックスクール、HDS初級半日・車庫入れマスター半日・車庫入れマスターサンセットの各コース

交通教育センターレインボー埼玉
TEL 049(297)4111
●企業／［二輪］＝ホンダアクセス、本田技術研究所二輪開発センター、本田技研工業中国本部
［三輪］＝本田技術研究所二輪開発センター
［四輪］＝視察体験会、ホンダモーターサイクルジャパン、本田技研工業総務・法規部・埼玉製作所
［講話］＝本田技研工業埼玉製作所
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級・上級・バランスファースト・バランスセカンド・バランススペシャル・ナイスミドル・オフロードの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
［四輪］＝HDS入門・初級・車庫入れマスター・総合&デバイス体験・山野哲也S&Sの各コース

交通教育センターレインボー浜松
TEL 053(437)5551
●一般／［二輪］＝高齢者講習、シニア講習、初心者講習、取得時講習、HMS卒業生限定・サンセット・中級半日の各コース
［四輪］＝高齢者講習、シニア講習、高齢ドライバーセーフティスクール

交通教育センターレインボー浜名湖
TEL 053(527)1131
●企業／［二輪］＝中部電力、名鉄自動車専門学校、本田技研工業浜松製作所
［四輪］＝住友電設、新日工業、東海造船運輸、ドコモエンジニアリング東海、アスモ、本田技研工業浜松製作所、本田技研工業つつじの会
●一般／［二輪］＝高齢者講習、HMS初級・初中級・中上級・バランス・ナイスミドル・レディース・オフロード・トライアルの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンドの各ステージ
［四輪］＝高齢者講習、HDSスポーティ&セーフティ

鈴鹿サーキット交通教育センター
TEL 059(378)0337
●企業／［四輪］＝ペガサスキャンドル、トーエネック、明治乳業、アサヒ飲料、オールホンダ、本田技研鈴鹿製作所
●学校／［二輪］＝つくば自動車整備専門学校、ホンダ学園関西校
［四輪］＝つくば自動車整備専門学校
●一般／［二輪］＝滝川ホンダHMS、HMS初級ステップアップ・ナイスミドル・中級、レディース・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
［四輪］＝NSXオーナーズミーティングG7、ボルシェクラブミーティング、HDS初級・ドライビングチェック・中級スポーティドライビング・スキッドコントロール・上級スポーティドライビングの各コース

交通教育センターレインボー福岡
TEL 092(923)1421
●企業／［四輪］＝セコム、ニッポンレンタカー九州、麻生ラファージュセメント、セネック西日本
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級の各コース

交通教育センターレインボー熊本
TEL 096(253)1370
●企業／［四輪］＝九州電力東営業所、セコム九州本部、視察体験会
●官公庁／［四輪］＝熊本市交通局、熊本県警察本部高速隊・交通機動隊、延岡地区安全運転管理者等協議会、南阿蘇地区安全運転管理者等協議会、長崎県上五島土木事務所、長崎県北振興局、長崎県対馬地方局、宮崎県日向消防本部
［講話］＝熊本北地区安全運転管理者等協議会、熊本南地区安全運転管理者等協議会、熊本東地区安全運転管理者等協議会、芦北地区安全運転管理者等協議会、水俣地区安全運転管理者等協議会
●一般／［二輪］＝マッパ1HMS、HMSレーディース・初級・中級・中級半日・バランス・上級・トライアル入門・オフロード入門・中級Rの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
［四輪］＝HDS入門・車庫入れマスター・中級・スポーティ&セーフティ・スポーティ&セーフティⅡの各コース、ホンダ健康ドライブスクール